



2025年 10月299号

グループホームあじさい園

東向き北商店街の豊住書店が閉店となり残念に思っておられる奈良の方はたくさんおられることでしょう。ところが、日曜日だまたまオープンされていて、貴重な蔵書を古本としてきれいに陳列されていました。私は昭和49年刊行の畠井操氏の本が目にとまり、記念の第1号として買いました。畠井氏は1947年シベリアの抑留生活から帰国され、その尊い体験を生かした評論家として幅広く活躍されました。畠井氏のステキな一節をお聞きください。

明るくというのは外部のいろいろな不利な条件の中にあつて、いつも希望を失わないという心情をいう。本田宗一郎氏の言ったように「おれは、私は、必ずよくなる人間だ」という建設的な明朗な柱を立てることができるとは、そういう気持ちがあるからだ。この大きな太い柱を自分の未来にドシンと立てなければいけない。先行きのことは確かにどうなるかわからない。わからないから人は迷う。迷えば判断が狂うだろう。わからない前途に希望を持つためには「必ずよくなる」という自己免許を出す必要がある。人は何かの保証がないと心配なものだが、さてとなると、絶対的な保証は見つからない。

一番確実なのは自分が自分を保証することだ。「オレは必ずよくなる人間だ」とまず自己保証をすることだ。その太い柱を立てるからこそ、中途の困難にヘコタレずにすむ。そのうえで「ではよくなるためにはどうすればいいか」と、前向きな手段方法を考える。やがて手段が見つかるという順だ。秀吉も藤吉郎時代「なんの保証もない草履取りだが、今日よりは明日、明日よりは明後日、オレはだんだんよくなる人間だ」と決めていたそうです。

10月の行事

10日(金) 誕生日会

20日(月) 食事会

21日(火) 散髪

29・30日 ドライブ

31日(金) インフルエンザ予防接種

※塩田医師の定期往診もあります。



百寿祝賀会

西浦ツナエ様の100歳を盛大にお祝いしました。

記念品や色紙、ご家族からのプレゼントに囲まれ笑顔で記念撮影を行いました。



【オレンジカフェあい】

この度あじさい園の隣にオレンジカフェ「あい」がオープンしました！民家の良さを残しつつ改装を施した当店は美味しいケーキや珈琲を取り揃えており、オープン日はヴァイオリン演奏もありました。



敬老の日は祝い

日頃の感謝を込めて厨房が腕に縋をかけた祝い膳を皆様に召し上がっていただきました。豪華な品数にほっぺが落ちそうでした♪



屋食会にお好み焼

粉ものの王道、お好み焼きを皆様に振る舞いました。「ペロッと食べられる！」と2枚以上召し上がった方もおられ大好評でした！

